たくさんの思い出とありがとうを胸に

**新生・岩出山小学校が開校**

問　教育総務課学校教育環境整備推進室　電話72-5032

岩出山地域の岩出山・西大崎・上野目・池月・真山の5つの小学校が１４４年の歴史と伝統に幕を閉じ、4月、新生「岩出山小学校」が開校しました。

　新たな学び舎で学校生活をスタートした児童４１３人は、それぞれの小学校での思い出を大切に、新しい出会いや楽しい学校生活に胸を膨らませています。

　校舎は旧岩出山小学校をそのまま活用していますが、校歌・校章が新しくなりました。

　校歌は、音楽家で鳴子温泉地域在住の大場陽子さんが作曲。メロディーは親しみやすく、歌詞には5校の校歌と各地区の特色が随所にちりばめられています。

　校章は、公募による応募作品約30点の中から、統合準備委員会が選定・採用しました。伊達家の家紋「竹に雀」が基調となり、政宗のかぶと、月型の前立てがデザインされています。

　全国的に少子化が進み、市内でも児童数の減少に歯止めがかからずにいます。市では、未来を担う子どもたちに充実した教育環境を作るため検討を進めてきました。保護者、地域の皆さんと話し合いを重ね、統合の理解をいただきました。

　5つの小学校は、伝統文化の継承や校訓を尊ぶ心、学校行事などそれぞれに特色があり、地域の皆さんに支えられながら共に歩んできました。

　各小学校の子どもたちと地域が育んだ絆は、これからも人々の心に残り、語り継がれ、地域づくりに生かされていきます。

　伊達政宗公が青年期に居城した城山の一角にある校舎は、5つの地区の伝統と歴史をつなぎ、新生・岩出山小学校として歩み始めました。

岩出山小学校　校歌

　　　　　　　作詞　白井　明大

　　　　　　　作曲　大場　陽子

一　ほら　顔をあげてごらん

　　岩出山の若葉が萌えいづる

　　胸がざわめき高鳴るのは

　　あたらしい一歩をふみだすから

　　小さな種は大きないのち

　　みんなでともに学んでいこう

二　ねぇ　耳をすませてごらん

　　江合川のせせらぎが聞こえる

　　どんなに流れが変わっても

　　真心はいつも変わらないから

　　ひとにやさしく　自分に強く

　　信じる道を歩んでいこう

三　そっと　目をとじてごらん

　　有備館にそよ風が吹きわたる

　　春にさくらの花が舞うのは

　　冬に息吹きをたくわえるから

　　夢とは君を輝かすもの

　　稲穂のようにのびていこう

四　さぁ　胸をはってごらん

　　大崎に笑顔の輪ができる

　　手に手をとって助けあえば

　　心と心は通じあうから

　　平和を愛する地球の子らよ

　　若駒になりかけていこう

**ここからはじまる第一歩**

　新生・岩出山小学校6年生の皆さんに、それぞれの学校での思い出やこれからの学校生活などをインタビューしました。

真山小 出身　石井 くん

　地区民合同運動会でのリレーや、ダンスが思い出です。

　校舎が大きく、人数が多くて驚きました。1年生がまだ学校に慣れていないと思うので、学年に関係なく、みんなで楽しく遊びたいです。

岩出山小 出身　鹿野 くん

　みんなで力を合わせ頑張った学芸会での合奏が思い出です。これから友達がたくさん作れると思うとうれしい気持ちでいっぱいです。みんなといろいろ話をしたりして、最後の1年を楽しく過ごしたいです。

西大崎小 出身　氏家 さん

　鬼首で行った学校行事、スノーフェスティバルでのスキー教室が楽しかったです。西大崎地域の人たちも参加する「こいのぼり運動会」が一番の思い出でした。

　友達をたくさん作って、6年生で協力して下級生の面倒を見たいです。

上野目小 出身　藤原 さん

　1年生から習っていた神楽が思い出です。全校児童で取り組んで、学芸会などで発表するのが楽しかったです。

　とても人数が多いと思ったけど、友達をもっとたくさん作りたいです。

池月小 出身　和田 くん

　1年生から続けてきた池月太鼓が印象に残っています。

　新しい学校になり、友達が作れるか心配だったけど、新しい友達ができてよかったです。低学年のお手本になるようにして、まとめていきたいと思います。

**岩出山小学校**

児童数　２５３人（平成30年3月）

岩出山城の敷地内に立地し、春には城山公園の桜が咲きほころぶ環境にあります。

　「やさしく・かしこく・たくましく」を児童像に、さまざまな伝統的な活動や、歴史・文化を調べる地域学習に積極的に取り組んでいます。政宗公まつりでの躍動感ある迫力満点の城山太鼓は、観客に大きな感動を与えました。

▼岩出山小学校沿革

　明治6年　第7大学区岩出山本郷小学校として開設

　昭和9年　校歌制定

　昭和22年　岩出山町立岩出山小学校と改称する

　昭和44年　校章制定発表会　農協より校旗贈呈

　昭和48年　開校１００周年記念式典挙行

　昭和53年　中里分校本校に統合

　平成18年　市町村合併により大崎市立岩出山小学校となる

　平成20年　川北分校本校に統合

　平成29年　岩出山地域小学校5校統合のため閉校

**西大崎小学校**

児童数　47人（平成30年3月）

　岩出山地域の東端に位置する西大崎小学校は、高台から地域を見渡すことができ、地域の拠点として親しまれてきました。まさに、「人づくり」、「地域づくり」が学校、住民一体となって行われてきました。

　「ひとにやさしく　自分に強く」。西大崎小学校の児童像は、歴史ある学び舎を拠点とする、地域全体の合言葉となっています。

▼西大崎小学校沿革

　明治6年　大崎村下野目小学校として開校

　昭和26年　第1回こいのぼり大会

　昭和29年　町村合併に伴い岩出山町立西大崎小学校となる

　昭和48年　開校１００周年記念式典挙行　校旗、校章、校歌制定

　昭和60年　ふるさと芸能豊年田の草踊り創作発表

　平成12年　第50回こいのぼり大会、学区民合同大運動会

　平成18年　市町村合併により大崎市立西大崎小学校となる

　平成29年　岩出山地域小学校5校統合のため閉校

**上野目小学校**

児童数　45人（平成30年3月）

　上野目小学校は、地域とともに歩み、恵まれた自然環境を生かし、ふるさと教育、環境教育に力を入れて取り組んできました。全校児童が取り組む「上野目神楽」は、各種イベントなどでも披露され、親しまれてきました。素晴らしい伝統を根付かせた地域が誇る学校です。

▼上野目小学校沿革

　明治6年　岩出山小学校の支校として開校

　明治12年　独立して上野目小学校と称す

　昭和29年　町村合併に伴い岩出山町立上野目小学校となる

　昭和36年　校旗、校歌披露式

　昭和48年　開校１００周年記念式典挙行

　昭和56年　竹の子少年少女消防クラブ結成

　昭和59年　上野目小学校神楽保存会結成発足

　平成14年　花山合宿（4～6年）池月小と合同で実施

　平成18年　市町村合併により大崎市立上野目小学校となる

　平成29年　岩出山地域小学校5校統合のため閉校

**池月小学校**

児童数　47人（平成30年3月）

池月太鼓「名馬池月」は昭和60年の創作以来、伝統芸能として継承し、政宗公まつりなどで披露してきました。

　地域住民と児童が合同で行う「地区民合同防災大運動会」では、地域全体が一体となり盛り上げてきました。ほかにも、あ・ら・伊達な道の駅には、児童が制作した作品を展示するなど、地域の活性化につながる教育活動に取り組み、地域住民と児童がともに感動を共有してきました。

▼池月小学校沿革

　明治6年　第7学区第二中学校区上一栗小学校として開校

　昭和29年　町村合併に伴い岩出山町立池月小学校となる

　昭和48年　開校１００周年記念式典挙行　校歌、校章制定

　昭和60年　池月太鼓創設

　昭和63年　池月太鼓保存会結成

　平成11年　第1回池小祭り実施

　平成15年　上野目小学校との合同修学旅行開始（花巻市・盛岡市方面）

　平成18年　市町村合併により大崎市立池月小学校となる

　平成29年　岩出山地域小学校5校統合のため閉校

**真山小学校**

児童数　48人（平成30年3月）

　緑豊かな自然環境のもと、学校農園での野菜収穫等を学校教育の中に取り入れ、地域の人たちの協力を得ながら、学校、地域が一体となった教育活動が行われてきました。また、運動会では地域住民と共に踊る「真山音頭」にも全校で取り組んできました。

地域の拠り所として愛されてきた学校です。

▼真山小学校沿革

　明治6年　第7学区第二中学区上真山小学校の名称で創立

　昭和22年　父母教師会創立

　昭和29年　町村合併により岩出山町立真山小学校と改称

　昭和37年　校歌制定

　昭和48年　開校１００周年記念式典挙行

　平成10年　地区民との合同運動会開始

　平成12年　父母教師会創立50周年事業

　平成18年　市町村合併により大崎市立真山小学校となる

　平成29年　岩出山地域小学校5校統合のため閉校